



「春を待つ」ときを楽しむ

校長 赤荻 千恵子

ー「春」を待つ心ー

立春を過ぎましたが、雪が舞ったり、気温がとて
も低かったりと、春はなかなか姿を現わしてくれ
ません。3年生は、進路決定の真只中です。「春」
に向かって、努力と挑戦が続きます。

さて、「何かを待つ」ときは、期待に心浮き立つ
とともに、「待つ」ための根気と強い意思が試され
ます。あきらめたり、心変わりをしたりしないで
「待ち続ける」時間は、思いのほか長いものです。

一人一人の「春」に向けて、粘り強く「待つ」と
いう行為を楽しみ、味わってほしいと思います。

ー1年・職業人の話を聞く会ー

1年生の進路学習として「職業人の話を聞く会」
を開きました。今年度も、生徒からのアンケートを
もとに、話を聞いてみたい職業人(イラストレータ
ー・ファッションデザイナー・新聞記者・翻訳家・
カメラマン・子供の先生・スポーツインストラク
ター・弁護士・アナウンサー)を講師として、コー
ディネーターの方に探してもらいました。

9名~10名の班でお話を伺うので、それぞれ
が興味のある分野について、質問をたくさんする
ことができ、講師の方も、生徒の質問に一つ一つ真
剣に耳を傾け、丁寧に答えてくださいました。

会を終えて、講師の方々から「中学時代に戻った
ようで、生徒さんから元気をもらいました」「とて
も懐かしい気持ちになりました。私も、明日から、
また頑張ります」との感想をいただきました。

次に、1年生の感想を紹介します。「(翻訳家のグ
ループ)私は英語が苦手なので、中学校の頃から英
語ができたのか、講師の方に聞いてみました。する
と『得意ではなかった』と言ってくれて安心しまし
た。これから、もう少し英語を頑張ってみようと思
いました」「(新聞記者のグループ)僕は、毎日読む
新聞記事がどうやって作られているのかを知りたく
くて、この職業のお話を聞くことにした。僕が印象
に残ったのは、講師の方の職業に就くきっかけが、
中学生の頃好きなことと関係があったということ

だ。今の『好き』は『一生もの』とおっしゃった。
僕も将来、今好きなことと関係のある仕事に就きた
いと思った」等です。

1年生が、今の自分と結び付けて、お話を聞けた
ことが大きな収穫でした。今後も、目の前のことと
同時に、10年先の自分を考える「キャリア教育」
の機会を増やしていきたいと考えています。

ー桃二・西田・松溪合同討論会ー

恒例となった小中一貫の取組です。桃二小・西田
小の5年生と松溪中2年生、総勢330名が、松溪
中アリーナに集合し、三遊亭兜斗さんのミュージカ
ル落語「レ・ミゼラブル」を鑑賞しました。その後、
小・中学生混合で48班に分かれ、「いじめのない学
校・みんなが来なくなる学校」について話し合いま
した。「円たくん」の使い方にも慣れ、スムーズに意
見交流ができました。話し合いの中で、自分の意見
をはっきりと言う小学生の姿、班の意見をまとめて
発表する中学生の姿がとても頼もしかったです。

このように、児童・生徒の学習活動においても、
小中一貫の取組が、着実に実りのあるものになっ
ていると感じました。

ー荻窪地域区民センター「アート展」ー

今年で40回目となる伝統の「アート展」です。

本校からも、美術部や3年生の俳句を出品しまし
た。神明中や宮前中、保育園や幼稚園、小学生の作
品も展示され、素晴らしかったです。また、区民の
方が、個人やグループでたくさん出品され、その種
類の多さと質の高さに感激しました。区民センター
の地下2階から地上2階まで、楽しく美しい空間が
広がっていました。加えて、荻窪に住んだ「田川水
泡氏(『のらくろ』の作者)」に関する展示や講演も
開かれ、荻窪地区の文化の豊かさを実感しました。

地域区民センターに関わり、文化を継承してい
らっしゃる方々の心意気が伝わってくると同時に、こ
の地域に建つ中学校として、活気あふれる地域の文
化を誇りに思います。

教育活動の紹介

桃二小・西田小・松溪中合同討論会

2年 1月30日(水)

1月30日の3, 4校時に桃二小5年生・西田小5年生・松溪中2年生の330名が松溪中学校のアリーナに集まりました。その目的は、ミュージカル落語を聞き、児童・生徒が「いじめのない学校・みんなが来くなる学校」について意見交換することで、自分の考えをもち、その深めた考えを行動に移すことができるようにすること。劇団四季在団中に数多くのミュージカル出演経験をもつ落語家 三遊亭 究斗 氏を講師としてお招きし、「ミュージカル落語」の「レ・ミゼラブル」を演じていただきました。自らも小中学校でいじめを受けたという究斗氏は「考え方ひとつで未来は変えられる」と子どもたちに呼びかけました。公演後、児童・生徒は48班に分かれ意見交換を行い、発表しました。



第10回中学生「東京駅伝」大会

2月3日(日)



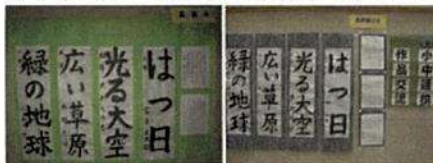
『中学生「東京駅伝」大会』は、中学生の体力向上を目的としたもので、東京都内の中学校から国公立・私立の区分や部活動の垣根を越えて選ばれた中学2年生チームによる区市町村対抗の駅伝競走大会です。

今年度はアミノバイタルフィールドとその周辺を舞台に、タスキをつなぎました。(男子は42.195kmを17名(区)、女子は30kmを16名(区))松溪中2年生は、男子の阿部 欧太朗君(7区)、齋藤 佑将君(補員)、女子の大久保 茉依さん(2区)、高橋 明日美さん(7区)、奥ノ矢 桃子さん(13区)が杉並区の代表として選出され、力強い走りを見せてくれました。結果は、杉並区女子団体10位、男子団体18位、総合14位と入賞はできませんでしたが、代表選手全員が一生懸命走りました。お疲れ様でした。



小中連携作品交流(西田小・桃二小)

松溪中の玄関に、西田小・桃二小児童の1, 2年生硬筆作品と3~6年生の毛筆作品を展示しています。



ICT公開授業

2月9日(土)

今年度第3回目のICT公開授業を実施しました。1年生はタブレットパソコンを一人1台使用しての授業を行っています。



今後の予定

2月		3月	
15日(金) 避難訓練	7日(木) 安全指導	1日(木) 都立高校一次発表・中央委員会	7日(木) 安全指導
16日(土)~17日(日) 新入生体操着・ジャージ販売 多目的スペース(10時~12時)	8日(金) 部活動体験終・PTA運営委員会	4日(月) 朝礼	8日(金) 部活動体験終・PTA運営委員会
25日(月)~27日(水) 定期考査IV	9日(土) 土曜授業公開・防災に関する講演 学習発表会・避難訓練	5日(火) 普通救命講習(3年)・部活動体験始	9日(土) 土曜授業公開・防災に関する講演 学習発表会・避難訓練
	11日(月) セーフティ教室(3年)	6日(水) 職員会議	11日(月) セーフティ教室(3年)
	12日(火) 伝統芸能教室(3年)		12日(火) 伝統芸能教室(3年)
	14日(木) 卒業式予行		14日(木) 卒業式予行
	19日(火) 第69回卒業式		19日(火) 第69回卒業式
	22日(金) 大掃除・小笠原自然体験始		22日(金) 大掃除・小笠原自然体験始
	25日(月) 修了式		25日(月) 修了式

